

○不登校対策

不登校をうまない体制づくりを心がけてきた。お陰様で不登校傾向の児童はいない。面談が必要と思われる事例でもスクールカウンセラーになかなかつなげられなかったことが課題。

○地域連携

学校運営委員会をはじめ、地域、保護者のご協力により、「飛び出し坊や」や「グリーンベルト」の設置等、様々な安全対策に取り組むことができた。

5 協議内容

庄内祭参観から

- 「庄内祭」ができたことが何よりだった。日頃の学習だけでは身につかない事も含め、やはり発表の場というのは多くあった方がいい。
- 各学年それぞれが一生涯に練習したり、学んだことをまとめたり、発表に向けて担当を決めたり、限られた時間の中で色々工夫しながら、クラス全員でひとつのことをする楽しさや達成感を得ることができたと思う。
- 見る・聞く・答えることができていた。一体感があって楽しい会だった。
- 先生方のチームワークがよく、運営がスムーズだった。どの学年も時間をかけて準備されていて見ごたえがあった。
- 先生方の細やかな配慮のもと、各学年の発達段階に応じた素晴らしい発表だった。参観者の入れ替えや換気等、新型コロナウイルス感染症対策がされていた。今後も子どもたちの成長のため、継続的に取り組んでほしい。

6 アドバイザーより

- 行事を行うということは大変なことであるが、行事を通して子どもたちは達成感を味わい、職員はチームワークを築くことができる。庄内祭を行うことで、庄内の子どもたちが成長できたと思う。
- 行事の中で学校運営協議会についての紹介があった。子どもたちははつきりとはわからなくても、「こんな人たちに支えられているんだな」と感じることができただろう。また、委員は子どもたちの姿を直に見て、声を届けることができ、それが学校の教育活動に活かされる。学校運営協議会の良さはこういうところにある。

7 次回日程

鈴峰中学校区学校運営協議会拡大協議会（第4回学校運営協議会を兼ねる）

○11月28日（月） 15時30分～

鈴峰中学校体育館

・講演会・分科会・連絡等